

平成27年度事業計画

公益財団法人矢作川水源基金定款第10条第1項の規定により、平成27年度事業計画を次のとおりとする。

1 水源林地域対策事業

水源林対策事業

水資源の涵養と安定的確保を図るため、水源林地域市町村が講ずる水源林対策事業に要する経費に対し、次のとおり助成を行う。

(1) 県内助成事業

事業名		事業量	事業費	助成額		
森 林 整 備	単層林整備	人工造林	6.00 ha	7,052 千円	1,410 千円	
		獣害対策	2.30 ha	2,935	2,348	
			600 m	312	250	
		下刈り	38.00 ha	6,840	3,420	
		枝払い	12.00 ha	4,652	930	
		除伐	21.00 ha	4,473	2,684	
	間伐	4～7齢級	67.00 ha	23,262	13,957	
		8～12齢級	131.00 ha	44,957	17,983	
	複層林整備	受光伐	抜き刈り	ha		
			枝払い	ha		
樹下植栽		ha				
保育		下刈り	2.00 ha	360	180	
		除伐	ha			
天然林育成	改良		ha			
	保育	下刈り	ha			
		除伐	ha			
小計			94,843	43,162		
作業路整備	新設		2,630 m	22,432	13,459	
	改良		10 m	300	180	
	小計			22,732	13,639	
合計			117,575	56,801		

(2) 県外助成事業

ア 対象事業 森林整備事業(単層林整備・複層林整備・天然林育成)

イ 助成額 4,000千円

2 調査研究等事業

(1) 調査研究事業

ア 水源地体験事業〔第23回〕

下流（知立市、幸田町）住民が下刈り、間伐等の作業を通し、森林の保全、水源涵養の大切さを身を持って体験し、山の方々の気持ちを理解する心を醸成することを目的とし、豊田市地内で実施する。

イ 水源林対策事業及び水源地域対策の在り方に関する研究

- ・ 水源林対策事業研究会において、第8期水源林対策事業基本計画の策定方針について調査、検討を行う。
- ・ 水源地域対策研究会において、上下流の共生を図ることを目的とした交流事業等について調査、検討を行う。
- ・ 水源林対策事業研究会及び水源地域対策研究会の合同研究会で、水源基金の運営及び流域住民に対する広報、PRの在り方等について調査、検討を行う。

(2) 流域活動推進事業

地域交流事業〔第9回〕

安城西尾ブロック及び豊田みよしブロックの親子参加により、水関係施設等の矢作ダム（豊田市旭地区）と旭高原元気村及び男川浄水場と碧南海浜水族館等を見学・体験学習等を行いながら地域との交流を実施する。